

小5

中学受験 算数

きほん

こたえ

名前

時計算

____ 月 ____ 日

れい

長針と短針の進む速さの差は、1分間に $6 - 0.5 = 5.5$ (度)3時のとき、長針と短針が重なるのは、短針との差 30° を 5.5° でうめるので $30 \div 5.5 = 3$ 時 32と8/11 分

1 長針と短針の角度 基本

次の問いに答えなさい。

- ☐ (1) 9時のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 9 = 270 \quad 360 - 270 = 90 \quad \text{答え } 90\text{度}$$

- ☐ (2) 6時20分のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 6 + 0.5 \times 20 = 190 \quad 6 \times 20 = 120 \quad 190 - 120 = 70 \quad \text{答え } 70\text{度}$$

- ☐ (3) 10時から11時までの間で、時計の長針と短針がぴったり重なるのは10時何分ですか。

$$30 \times 10 \div 5.5 = 54\frac{6}{11} \quad \text{答え } 10\text{時 } 54\frac{6}{11} \text{ 分}$$

- ☐ (4) 時計の長針は1分間に 6° 、短針は1分間に 0.5° 動きます。46 分間で、長針は短針より何度多く動きますか。

$$6 - 0.5 = 5.5 \quad 5.5 \times 46 = 253 \quad \text{答え } 253\text{度}$$

できた / 4問